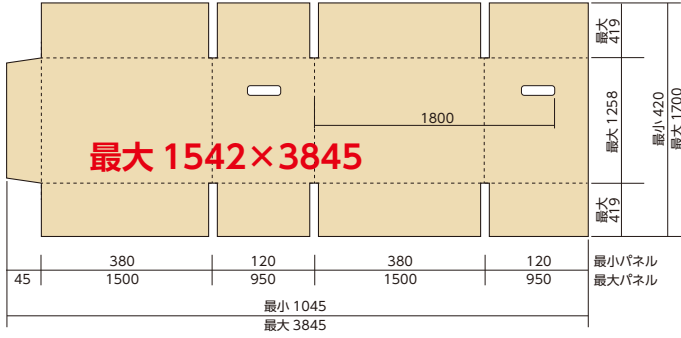


フレキシフォルダー グルアダイカット付 3.8M(3色)

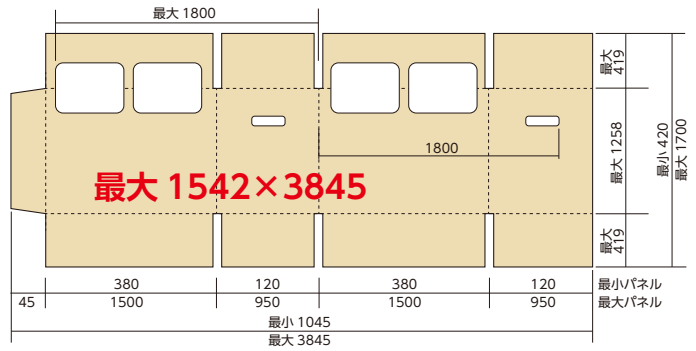
- ・F F G、F X D、J F X Pの複合機、生産能力毎分最大 120 枚
- ・D5 ダイカッターによる専用木型なしでのL式ケース生産が可能
- ・ダイカッターユニットによる全抜き加工により、いかなる形にも加工可能
- ・最大紙幅 1542mm、流れ 3845mm まで加工が可能
- ・印刷は 3色印刷が可能

① A式ケース (手持穴任意位置取り付け可能)



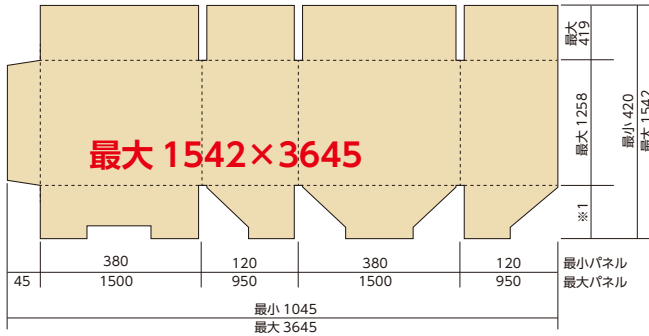
⑤ A式シースルー加工

- ・専用木型を使用し、穴加工を行い、梱包の重量減少と商品を見せることにより取扱を丁寧にする効果が得られる。



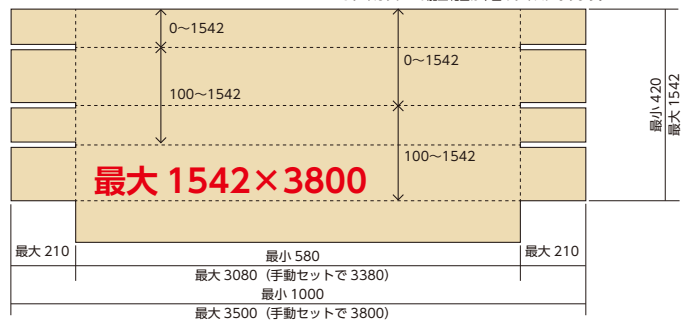
② A式底加工

- ・専用木型が必要になります。
- ・F F G D3.8でグルア加工までする場合の加工範囲は下のサイズになります。
- ・※1の最大寸法=(最大シート)-(上フラップ最大+家寸最大)となります。
- ・その他専用木型で多様な加工が、グルア仕上げが可能です。



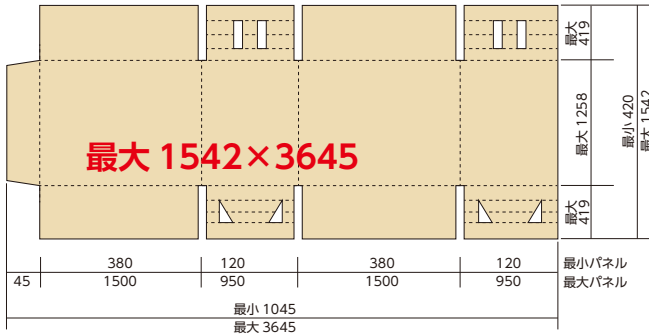
⑥ D5 ダイカッターによるL式加工

- ・D5 ダイカッターを使用することにより、専用木型無しでL式ケースの加工が出来ます。
- ・D5 ダイカッターの加工範囲は下のサイズになります。



③ A式内フラップ加工

- ・外表ケースと付属品を一体化させた提案をさせていただきます。
- ・内フラップを木型で加工することによりパットの減少、パットレスにすることが出来ます。
- ・専用木型が必要になります。



⑦ C式ケース

- ・フタ 1枚とミ 1枚で 1 ケースになります。



注 1) 左右の最大パネル 360 は長さ最大寸法 3080 の時に出来る寸法で、3080 以下の場合は最大シート寸法 3600 から長さ寸法を引いた 1 / 2 が加工寸法となる。

④ A式ジッパー加工

- ・ジッパー又はミシン目加工によりディスプレイ用ケースに加工することが出来ます。
- ・専用木型が必要になります。



A式ケースの場合、専用木型により、底加工、内フラップ加工、ジッパー加工の組合せによる多様なケースの加工が可能になります。

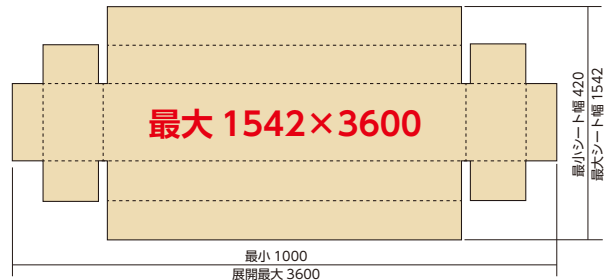
⑧ A式 2面継ぎケース

- ・2枚を縫ぎ合わせて 1 枚のケースに仕上げます。
- ・ステッチ加工になりますが、超大型ケースの生産が可能です。
- ・専用木型を使用すれば A 式 1 面継ぎ加工と同じ抜き加工が可能になります。



⑨ ダイカッターユニット使用による抜き加工

- ・A 式以外でもダイカッターユニットを使用すればいかなる形にも成型できます。I. 変形 A 型



注) 紙幅が 1258mm 以上の場合は流れは 3240mm になります。